

愛ちゃん と 希望くん



©中央共同募進会

やわたはま

社協だより

102

令和5年3月1日

《発行》社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会 八幡浜市松柏乙 1101 番地
八幡浜市保健福祉総合センター2階 TEL 23-2940 FAX 23-0506
ホームページは [八幡浜市社協](#) まで

令和4年度

八幡浜市社会福祉大会



令和5年1月28日(土) 10時30分から12時まで、八幡浜市文化会館ゆめみかんにて、「令和4年度八幡浜市社会福祉大会」を開催しました。当日は、約100名の方にご出席いただきました。

本大会は、社会福祉関係者及び地域住民が一堂に集い、多様化する問題・課題を共通認識し、誰もが安心して暮らせる地域づくりの実現に向けた活動に、一人ひとりが考え参画する機会として開催しています。新型コロナウイルスの蔓延に伴い、2年間開催を見送っていましたが、今年度は多年にわたり本市の社会福祉の発展に尽力され、多大な功績を残された方々を顕彰する式典のみ開催しました。

今年、八幡浜市長表彰7名、八幡浜市社会福祉協議会会長表彰24名4団体、八幡浜市社会福祉協議会感謝状2名に対して、日頃の活動に対する感謝の意を表し、顕彰しました。

多くの方にご来場いただき、盛会に開催することができました。次ページから、受賞者の皆さまをご紹介します。



令和4年度八幡浜市社会福祉大会
福祉功労者 被表彰者のご紹介

■八幡浜市長表彰

・民生委員・児童委員功労

徳島 守さん (白浜地区)

稲田 和子さん (真穴地区)

大西千恵美さん (白浜地区)

寺嶋 利子さん

(主任児童委員・日土地区)

山上 真紀さん (川之石地区)

・優良ボランティア (個人)

牟田口道子さん

(白浜地区社会福祉協議会監

事他)

猪石 壮さん

(八幡浜市ボランティア協議
会会長)

■八幡浜市社会福祉協議会会長表彰

・民生委員・児童委員功労

木下 敬之さん (白浜地区)

・社会福祉施設功労

井上 一美さん

(居宅介護支援事業所きずな
湯島)

西田 由貴さん

(デイサービスきずな湯島)

竹本 正美さん

(八幡浜社会福祉協議会)

杉田尚緒子さん

(八幡浜社会福祉協議会)

森田 純子さん
(特別養護老人ホーム青石寮)

石田 修一さん

(特別養護老人ホーム青石寮)

木村由美子さん

(特別養護老人ホーム青石寮)

瀬戸 節子さん

(相談支援事業所あすなる)

窪田 初枝さん

(介護老人保健施設西安)

松本ヒサコさん

(デイサービスセンター日土
のめぐみ)

大森 裕志さん

(小規模多機能居宅介護めぐみ)

洲家まいみさん

(社会福祉法人八幡浜少年
ホーム)

前上 あきさん

(たけしケアプランセンター)

齋藤 正明さん
(デイサービスようなるデイ)

平家あい子さん

(デイサービスオレンジハート)

門田 彩さん

(社会福祉法人八幡浜少年
ホーム)

・優良ボランティア (個人)

正本 美穂さん

(なかよしクラブ)

村中 節美さん

(双岩地区見守り推進員)

萩森恵美子さん

(白浜地区見守り推進員)

加藤 久子さん

(白浜地区見守り推進員)

竹口美恵子さん

(白浜地区見守り推進員)

竹田 和美さん
(千丈地区見守り推進員他)

三原満喜子さん
(白浜地区見守り推進員)



表彰を受ける徳島氏



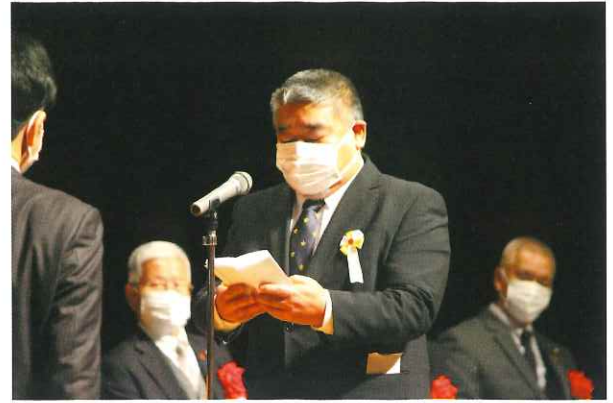
表彰を受ける牟田口氏



表彰を受ける木下氏



表彰を受ける窪田氏



謝辞を述べる猪石氏



お祝いにかけてくださった皆さま

・優良ボランティア(団体)

保内中央会

神山区社会福祉協議会給食サービス ボランティアグループ

・優良地区社会福祉協議会

川之石地区社会福祉協議会

・優良地区民生児童委員協議会

白浜地区民生児童委員協議会

■八幡浜市社会福祉協議会感謝状

・「まごころ銀行」預託(金銭)感謝 個人

萩森 正一さん

渡邊 富茂さん



生活支援コーディネーターだより
できることから、一歩一歩活動しています

第一層支え合い協議体の会議を開催しました

令和4年12月22日(木)、第一層支え合い協議体の会議を開催しました。

最初に市内5カ所の第二層協議体がコロナ禍の中でも地道に、あるいは先進的に展開している支え合い活動と、生活支援コーディネーター(以下、SC)がその他に地域で定期的に行っている話し合いや講座、専門職を交えた会議などの実施状況を共有しました。会議の後半には委員の皆さんと共に、今後SCの活動を前進させるために必要なネットワーク・つながりについて考えました。



ネットワークを見える形に

第二層協議体『チームだん畑』あたたかなクリスマスに向けて

令和4年12月18日(日)白浜地区公民館にて、今年で3回目となる『クリスマス食料品プレゼント企画』を開催しました。

白浜地区にお住いのひとり親世帯(児童扶養手当受給世帯)を対象に、地区内外の企業や個人から寄付いただいた食料品や消耗品をお渡ししました。また今回はメンバー手作りのしめ縄に来訪者と共に飾り付けをしたり、バルーンアートやくじ引きなど、楽しい催しも交えたりしながら出迎え、あたたかな年末年始への一助となりました。



品物を一つひとつ詰めながらお渡し

八幡浜市社会福祉協議会 役員の一部改選がありました(令和4年12月20日付)

八幡浜市社会福祉協議会(以下、市社協)は、会員である市民や福祉団体・施設を基盤としています。理事及び評議員は、民生児童委員や福祉団体代表者、ボランティア、福祉施設、行政関係者、学識経験者等で組織されています。

理事会とは
 理事会は、市社協の業務執行の決定を行います。

評議員会とは
 評議員会では、事業計画・予算、事業報告・決算、定款の変更など、法人の重要事項の議決を行います。市社協の役員の選任・解任も行います。

八幡浜市社会福祉協議会(以下、市社協)は、会員である市民や福祉団体・施設を基盤としています。理事及び評議員は、民生児童委員や福祉団体代表者、ボランティア、福祉施設、行政関係者、学識経験者等で組織されています。

役職名	氏名	所属役職名
理事	会長	清 家 俊 蔵 学識経験者
	副会長	菊 地 千 鶴 八幡浜市女性団体連絡協議会会長
		徳 島 守 八幡浜市民生児童委員協議会会長
	常務理事	大 森 幸 二 八幡浜市社会福祉協議会常務理事
	理 事	上 田 尚 松蔭地区社会福祉協議会会長
		矢 野 宗 昭 舌田地区社会福祉協議会会長
		吉 岡 由 進 川之石地区社会福祉協議会会長
		猪 石 壮 八幡浜市ボランティア協議会会長
		今 泉 智 博 八幡浜少年ホーム園長
		木 下 恵 介 八幡浜市公民館連絡協議会会長
		松 本 京 子 八幡浜市・八幡浜保内赤十字奉仕団顧問
		二 宮 恭 子 八幡浜市福祉事務所所長
	監 事	今 村 徳 之 八幡浜市養護老人ホーム湯島の里施設長
		菊 池 泰 樹 川上地区社会福祉協議会会長
		戎 重 和 学識経験者
		成 見 勇 学識経験者
	評 議 員	都 築 眞 一 江戸岡地区社会福祉協議会会長
		上 田 浩 志 白浜地区社会福祉協議会会長
		宮 岡 昭 吉 千丈地区社会福祉協議会会長
		井 上 悦 子 双岩地区社会福祉協議会会長
石 崎 久 次 真穴地区社会福祉協議会会長		
松 尾 義 徳 日土地区社会福祉協議会会長		
清 家 信 孝 喜須来地区社会福祉協議会会長		
平 家 恭 治 宮内地区社会福祉協議会会長		
日 高 武 志 磯津地区社会福祉協議会会長		
岡 晋 一 八幡浜市民生児童委員協議会理事		
都 築 修 蔵 八幡浜商工会議所専務理事		
脇 坂 耕 三 八幡浜市小中学校長会会長		
菊 池 彰 市議会民生文教常任委員会委員長		
小 野 嘉 彦 八幡浜市保健センター所長		
梶 原 一 樹 八幡浜医師会事務長		
平 野 宜 照 八幡浜市老人クラブ連合会会長		
谷 脇 節 子 八幡浜市連合婦人会会長		
亀 井 ひ と み 八幡浜市母子寡婦福祉連合会会長		
西 園 寺 純 一 八幡浜心身障害者(児)団体連合会会長		
土 居 裕 子 八幡浜青年会議所理事長 ※3月14日付交代予定		

生活支援員・後見支援員養成研修会
『「よりよく生きる」を支援する』を開催！

令和4年11月26日(土)、27日(日)の2日間、八幡浜市保健福祉総合センター4階多目的ホールにて、生活支援員・後見支援員養成研修会『「よりよく生きる」を支援する』を開催しました。当日は11名の地域の方々にご参加いただきました。

この研修会は、認知症や障がいによって判断能力が不十分となっても、地域で安心して生活することができるよう、地域の方が同じ住民として、生活者の視点となってその人を支える生活支援員・後見支援員(以下、支援員)の育成を目指すものです。

支援員とは、市社協の実施する『福祉サービス利用援助事業』『法人後見事業』の利用者に対して、地域住民の方が生活費のお届けやサービス利用料等の支払い、自宅への訪問や面談を通じて、障がいや認知症があっても地域で安心して暮らすことができるようにお手伝いを行う方です。支援員は市社協と雇用契約(パート)を結んで、月1回程度活動しています。

研修会では、下記の内容の講座を行い、受講生の皆さまと一緒に『「よりよく生きる」を支援する』ことについて学びを深めました。



熱心に耳を傾ける受講生の皆さん

【受講生の感想】
「2日間の研修会は内容も充実していて、講師陣の説明も分かりやすかったです」

令和4年度『「よりよく生きる」を支援する』カリキュラム

11月26日(土)	① 「基本的人権の理解」 安田女子大学 現代ビジネス学部公共経営学科 教授 山本克司 氏	誰もが自分の思いを邪魔されることなく幸せが実現できる「自己実現」のためには、正しい人権理解が必要であることを学び、判断能力が不十分な方の人権を保障する大切さを学びました。
	② 「『認知症』の理解」 こもれば社会福祉士事務所 社会福祉士 池井恭久 氏	人それぞれによって症状に違いがあることや関わり方のポイントなど、事例を交えてお話いただき、認知症について学びました。
	③ 「介護保険制度(サービス)の理解」 八幡浜市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所 介護支援専門員 三瀬弘美 氏	高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活し続けていくために、介護保険制度の利用の仕方やサービス内容について学びました。
11月27日(日)	① 「『障がい』の理解」 八幡浜医師会立 双岩病院 精神保健福祉士 島内美月 氏	障害福祉の歴史を知り、ICF(国際生活機能分類)の視点から、社会の環境の影響による障害について理解しました。加えて、精神障がいの歴史を通じて誰もが住みやすい社会について考えました。
	② 「障害福祉制度(サービス)の理解」 相談支援事業所あすなる 相談支援専門員 鳥生陽子 氏	障害福祉サービスについて説明をしていただき、実際にサービスを利用する当事者の事例を通して、障がいを持っていても安心して地域で生活することについて学びました。
	③ 「『よりよく生きる』を支援する ～社会福祉士の実践から～」 鈴木正幸社会福祉士事務所 社会福祉士 鈴木正幸 氏	社会福祉士の立場から、当事者の方と関わる際のコミュニケーションのポイントや、基本的姿勢、気を付けたいことなどを学びました。演習を通じて、実際の関わり方について理解を深めました。
	④ 「生活支援員の活動報告」 生活支援員 平家えりさん	平家さんがお手伝いしている当事者の方について、支援員の活動内容や役割、活動を通して学んだことや感じたことなどをお話いただきました。支援員としての姿勢や心構えを学びました。

令和4年度 『はまかせ♡スクール』開講
「地域で働く。地域を支える」

障がい者の就労について学ぶ

『はまかせ♡スクール』は、精神障がいを抱える当事者が安心して地域で暮らすために、良き理解者・応援者を増やすことを目的に開講しています。今回の講座は『精神保健ボランティアグループはまかせ』（以下、『はまかせ』）の会員を対象に、会員の皆さんが学びたいこととして希望のあった、『障がい者の就労』について学ぶ機会となりました。

前半は、八幡浜・大洲圏域障がい者就業・生活支援センターねつとWorkジョイ（西予市宇和町）の協力を得て、障がいを抱えながら仕事をしている当事者の体験発表を行いました。自身の体験から、退院後に体力をつけて、自信につながったこと、自分にもできると前向きに意欲的に仕事ができるようになったこと、休みを上手に活用して、落ち込んだ時に気持ちを切り替えたり、楽しみを作ったりしながら働いていることを話していただきました。

後半は、ねつとWorkジョイ

の高石施設長から、事業所の紹介をはじめ、障がいがあっても自分らしく働くための働き方を学びました。障がい者の就労と一口に言っても、その形態はさまざまで、自分に合った働き方で働くことが大切であることを学びました。

グループワークを通して、参加したはまかせ会員の方からは「色々な働く場所があることが分かった」など、積極的な質問や感想が聞かれました。



グループワークの様子

八幡浜市権利擁護センター事業
出張研修会「高齢者虐待防止について」

より良い支援を目指して

八幡浜市権利擁護センターでは、担当職員が介護保険サービス事業所や施設等に出向き、出張研修会を開催しています。今回、11月18日（金）にグループホーム優瑠里、11月24日（木）にくじらグループ職員向けの研修を行いました。

高齢者虐待防止法では、施設などの職員からの虐待を『養介護施設従事者等による虐待』と区分しており、残念ながらその数は年々増加しています。虐待防止に関する学びは繰り返し行うことが大切だと言われています。高齢者虐待は突然起こるものではなく、軽微な『不適切なケア』が繰り返されることで大きな虐待へとつながっていきます。日々の学びから虐待防止への意識を醸成していくことがとても重要です。

施設の職員向け研修ということもあり、実際に虐待が起こった時にはどのような対応が求められるのかという点も学びました。「虐待をしていた職員が退職したから

問題ない」という意識ではなく、虐待が発生する環境要因をしっかりと把握し、また同じ虐待が起こらないようにしていくことも施設全体に求められます。

参加した職員からは「自分の業務を振り返って、職員間で話し合うことが大切だと思った」など前向きな感想をいただきました。

【出張研修の依頼・相談】

八幡浜市社会福祉協議会
（八幡浜市権利擁護センター）
☎2312940



グループホーム優瑠里の職員研修の様子

生活福祉資金貸付事業

教育支援資金 のご案内

まだ間に合います！



就学・進学に必要な費用にお困りの方へ

まずは、他の貸付制度もご確認ください。

令和2年度より、新しい修学支援制度が始まっています(減免・給付型)。詳しくは、日本学生支援機構ホームページをご覧ください。

	貸付制度	相談窓口
高校への進学	愛媛県奨学金資金	在籍する学校
大学等への進学	日本学生支援機構奨学金	在籍する学校
	母子父子寡婦福祉資金	八幡浜市役所 子育て支援課

教育支援資金

※他の奨学金制度との併用が可能です。

就学支度費 (入学に際し必要な費用)	貸付限度額	50万円以内
	貸付期間	入学時に一括貸付(※入学後は利用できません)
	据置期間	卒業後6ヵ月以内
	返済期間	据置期間経過後12年以内
	貸付利子	無利子
	使途内容の例	入学金等入学時に学校へ納入する経費 制服、靴、体操着など入学時に一括して購入するもの
教育支援費 (在学中に必要な費用)	貸付限度額	高等学校 月額35,000円以内(専修学校高等課程含む) 高等専門学校 月額60,000円以内 短期大学 月額60,000円以内(専修学校の専門課程含む) 大学 月額65,000円以内 ※特に必要と認められ、かつ将来計画が明確に定められる場合は上記金額の1.5倍まで増額可能。
	貸付期間	在学中
	据置期間	卒業後6ヵ月以内
	返済期間	据置期間経過後12年以内
	貸付利子	無利子
	使途内容の例	授業料、学校納入費用、参考書、学用品、交通費

生活のこと、家計のこと、仕事のことなど、生活のしづらさを感じた時、まずはご連絡ください。電話、訪問、来所など、ご希望の方法でお話を伺います。

お問合せ先：八幡浜市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL：0894-23-2940

令和4年度 虐待防止セミナー

参加費
無料

虐待を防ぐための セルフマネジメント

～自分と向き合い互いに認め合う～

令和5年 **3月9日**(木) **18:30**▶**20:35**

会場

Zoom ミーティングを活用した
オンラインセミナー
(特定の会場へお集まりいただく必要はありません)



セミナー内容



18:35～19:05

「虐待防止法と 虐待の発生要因について」

講師 社会福祉士 鈴木正幸 氏 (鈴木正幸社会福祉士事務所 代表)



19:05～20:35

「虐待を防ぐためのセルフマネジメント 自分と向き合い、互いに認め合う」

講師 社会保険労務士 谷川由紀 氏 (高松太田社労士事務所 代表)



【事前登録用QRコード】

お申し込みはQRコードまたはホームページよりお願いします。

【注意事項】

- ※本セミナーはZoomミーティングの事前登録を行うことで参加申込みとなります。
- ※資料は、セミナー前日までに登録されたメールアドレス宛に送付いたします。
- ※パソコン、通信環境等の設定は申込者自身で行ってください。
- ※通信障害等、不測の事態によりやむを得ず延期または中止とすることがございます。

申込メ切
3/7

お問い合わせ先

社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会 ☎0894-23-2940
(八幡浜市権利擁護センター)